

2019年10月9日
記者発表資料
子ども生活部
子ども家庭支援センターセンター長 田村
電話 042-724-4419

東北4自治体と連携し“おうちでごはん事業”を実施

市では、困難を抱えた子育て世帯への支援として、手作りのお弁当を届けることで、家事の負担を軽減するとともに、相談支援を行う「おうちでごはん事業」を実施しています。また、地域の団体等が子どもに対し、食事や地域との交流を提供する「子ども食堂」への支援を行っています。

こうした市の取り組みに賛同した4自治体(岩手県一関市、平泉町、宮城県栗原市、登米市)から、同地域の特産品であるお米400kgのご寄贈をいただく事になりました。ご寄贈いただいたお米は、「おうちでごはん事業」や市内10か所の子ども食堂に配布します。

寄贈は、市内で地産食材の販売会を実施する等で関わりがある異業種工業団地「まちだテクノパーク」を介して行われるものです。

寄贈を契機に、現在整備中の町田薬師池公園四季彩の杜ウェルカムゲートで、一関市産の農産物販売を検討している等、連携した取り組みを進めます。

【贈呈セレモニー】

- 日時：10月23日(水) 午後1時～
- 場所：市庁舎 4階 応接室
- 内容：一関市農林部長から町田市長にお米(ひとめぼれ)400kgの目録を贈呈します。



「おうちでごはん事業」で提供するお弁当のイメージ

※ 画像は一関市提供